

民生病院常任委員会審査概要報告書

委員長 上田 武

- I 開催年月日 令和 3 年 4 月 19 日 (月)
- II 会議時間 午前 10 時 00 分～午前 10 時 45 分
- III 出席委員等 [出席委員] ◎上田 武 ○酒井 善広 高瀬 充子
本田 利麻 藪中 一夫 中川 加津代
狩野 安郎
(曾田委員は富山県高岡厚生センターからの指導により、欠席)
(◎…委員長 ○…副委員長)
- [説明員] 別紙名簿のとおり
- [委員外議員] なし
- [事務局職員] 西本 幸夫 池守 凡子 関本 尚彦
- [傍聴者] なし

IV 審査の概要

1 委員長の互選について

角田悠紀氏の議員辞職にともない不在となっていた委員長の互選を行った結果、上田武委員が委員長に互選された。

2 報告事項について

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

[福祉保健部]

- 。高齢者への新型コロナワクチン接種について

〈 委員から、次の質疑等があった。 〉

(以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示)

【新型コロナワクチン接種について】

- 高岡市新型コロナワクチンコールセンターにおける業務の流れは。

- △ コールセンターにおいて、接種を希望される医療機関や日時を確認し、希望と一致すれば、予約完了となる。接種当日は、接種券、本人確認書類及び予め送付させていただき予診票を持参のうえ、予約した医療機関で接種いただく流れとなる。
- ワクチン数は限られており、効率よく使用するとすると、身近な医療機関で接種できない状況も出てくるのではないかと。
- △ 最寄りの医療機関で接種いただくのが一番良いとの考えのもと、医師会との話し合いも踏まえ、市内 85 か所の医療機関で接種いただく方式とした。校区、地域の医療機関を一覧にして案内することとしており、最寄りの医療機関で接種いただければと考えている。
- 市内医療機関 85 か所に対するコロナワクチン配給の考え方は。
- △ 各医療機関では、ワクチンが残らないように予約件数を設定している。コールセンターから本市に対し、各医療機関における予約状況の情報が入ってくるので、それに応じて、ディープフリーザー（超低温冷凍庫）を設置している保健センターにおいて、ワクチンを小分けにし、保冷剤入りのバックに入れて市内の薬品卸業者に配送いただく流れとなっている。
- コロナワクチンの接種に係る市民への説明について、丁寧な説明をお願いしたいと考えるが、見解は。
- △ 今週からケーブルテレビや市ホームページで案内していく。また、4月は、老人クラブや高齢者と密接な関わりがある地域包括支援センター、地域の見守り体制を支えている民生委員等の総会、さらには自治会の役員会等があるので、そのような機会を通じて、接種に関する情報を周知していきたい。
- 家族が医療を提供する高齢者施設に入所しておられる方からの問い合わせであるが、接種券の送付前に病院で予診票の記入を求められたとのことである。現在の状況はどうなっているのか。
- △ 医療を提供する高齢者施設の入所者及び従業員に対して、4月19日からコロナワクチン接種を開始する。そのため、令和3年2月から対象施設に接種希望者数を確認させていただいており、対象者の接種券と予診票を事前に施設に届け、医師の判断、本人、ご家族のご意向も踏まえワクチン接種できる体制を整えてきた。病院に入院されている方については、こうした流れで接種することとなるが、4月26日以降は、市内在住の65歳以上の方々に接種券を発送することになり、接種を希望される場合には、届いた接種券により接種いただく流れになる。
- 先行接種する医療を提供する高齢者施設の入所者に対し、2回目の接種券も自宅には届かないのか。
- △ 接種券は2回分をまとめて送付しており、施設が預かることとなることから、自宅には届かない。
- 医療を提供する高齢者施設におけるワクチン接種の対象者数は。
- △ 医療を提供する高齢者施設は11施設ある。先行接種する8施設における対象者数は、65歳以上の方が約600人、従事者の方が約300人、合わせて約900人となっている。また、残り3施設の対象者数は、計約200人となっている。なお、この方々については、今後、ご自宅に接種券等を送付することとなる。

- 高岡市新型コロナワクチンコールセンターの人員体制は。
- △ 15人体制である。
- 本市における医療従事者の方のワクチン接種状況は。
- △ 医療従事者の接種については、県が進めており、市には具体的な連絡は来ていない。
- ワクチン接種1回のみ段階で、医療従事者が新型コロナウイルスに感染したという事例もあったことから、医療従事者の接種についてもしっかり進めていただきたい。
(要望)
- ワクチンの供給状況及び今後のスケジュールは。
- △ 現在、本市には1箱195バイアル入りが2箱入ってきている。5月以降の供給スケジュールについては、まだ詳細が国から示されていない。
- ワクチン接種は、あくまでも個人の意思で行われるべきであり、接種の有無で差別されるようなことはあってはならない。そのためにも、ワクチンの安全性や有効性、副反応のリスクについて、迅速かつ徹底的な情報公開が求められるが、見解は。
- △ 接種に関するお知らせやワクチンについての情報等については、国において新型コロナワクチンQ&Aをホームページで掲載している。また、本市ホームページでもワクチン接種の情報を掲載している。引き続き、様々な機会を捉えてワクチン接種に関する情報を発信していきたい。

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

[消防本部]

。令和3年度救命講習会について

〈 委員から次の質疑等があった。 〉

【令和3年度救命講習会について】

- 全国的に新型コロナウイルスの感染者が拡大している中、救命講習会を開催するに当たっての感染防止対策の内容は。
- △ 講習会当日、受付の際に検温するほか、参加人数を制限しソーシャルディスタンスを確保するなど感染予防対策を講じる。
- 感染も拡大しており、安全に実施いただきたい。(要望)
- これまでの受講者の実績は。
- △ 令和元年度は4,030名、2年度は1,326名となっており、新型コロナウイルスの影響で受講者数は減少している。

3 その他

〈 委員から、次の質疑等があった。 〉

【新型コロナウイルス感染症対策について】

- 新型コロナウイルス感染を封じ込めるために高齢者施設、医療機関、障害者福祉施設及び保育園等に勤務する職員へのPCR検査を定期的に行うよう国に要請しては。
- △ 現在、富山県の新型コロナウイルスへの警戒レベルは、ステージ1であるが、新規感染者数や変異株がともに増加傾向にあり、4月14日には、富山県全域に新型コロナウイルス感染拡大警報（富山アラート）が発令されている状況である。こうした中、濃厚接触者であると判断された方については、適切な行政検査が実施されるとともに、高齢者施設の従事者等に対しても、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づくまん延防止等重点措置区域に指定された場合、検査の頻回実施が行われることとなっている。
- 国内では第4派に入っているとも言われている。県内でも富山アラートが発令され、警戒レベルもステージ2に引き上げられる可能性がある。コロナを抑え込んでいく観点から、濃厚接触者へのPCR検査だけではなく、無症状の感染者も含めた大規模な検査が求められている。引き続き、国に対し大規模検査の実施を求めている。（要望）
- ワクチン接種が進んでも感染を抑え込むことが困難であるとの専門家の指摘もある変異株について、検査を増やすよう国、県に要請しては。
- △ 現在、県内の陽性患者の検体については、県の衛生研究所において変異株のPCR検査を100%実施していると伺っている。

【介護保険料の減免実績について】

- 過去3年間の介護保険料の減免実績は。また、収束が見えないコロナ禍の下で、介護保険料の減免のための国の財政支援を今後も続けるよう要請を。
- △ 高岡市介護保険料の減免等に対する関する要綱に基づき、所得水準が一定以下の生活困窮者をはじめ、災害や主たる生計維持者の収入が著しく減少し、保険料の納付が困難となった方に介護保険料の減免を行っている。過去3年間の減免実績については、平成30年度が2人、令和元年度が7人、2年度が5人となっている。加えて、2年度には、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方への介護保険料の減免について国の財政支援を活用して実施しており、減免実績は80名となっている。なお、3年度においても、減免に係る国の財政支援が予定されている。

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

